

# 6次産業化推進に向けた コーディネーター人材育成研修

## 考えよう！これからの6次産業化 ～食と農による地域活性化を目指して～

### 公開研修(東京)

**日時** 平成22年12月17日(金) 13:00～17:30

**情報交換会** (希望者のみ) 17:45～19:15 (会費別途:3千円)

**会場** 大手町1stスクエアカンファレンス  
(東京都千代田区大手町1-5-1 大手町1stスクエア イーストタワー2F)

### 研修の狙い

昨今、農商工連携や食農連携、6次産業化など、食をとおした地域活性化を目的とした取り組みが、全国各地で推進されています。

何れも、『連携』をキーワードとした取り組みで、これらの成否は、事業を実施する生産者や事業者の努力と共に、その活動をフォローし、取り組み全体をコーディネートするコーディネーターの手腕にかかっているといえるでしょう。

食をとおした地域活性化に取り組むコーディネーターには、生産から小売までフードチェーン及びその他関連業種に対する知識、地域文化や歴史に対する認識、行政施策の情報等、幅広い視野を有した戦略的なコーディネートが求められているといえます。

(社)食品需給研究センターでは、コーディネーターの持つべき視点を一連の流れとしてご理解いただき、地域において実践していただくことを目的とし、東京において全5回のシリーズ研修を行っております。研修の3回目となる本研修は、食をとおした地域活性化に取り組む多くの方々にご参加いただき、知識や見解を広めていただくと共に、情報交換、交流の場としてご活用いただけるよう、「考えよう！これからの6次産業化～食と農による地域活性化を目指して～」と題した公開研修会として、開催いたします。

本研修が、食をとおした地域活性化のコーディネート業務に携わっているの方々、今後コーディネート業務に携わろうとしているの方々等、幅広い皆さまの気付きの場、新たな出会いとなれば幸いです。



<b>開会</b> 13:00	◆開会挨拶 社団法人 食品需給研究センター 理事長 西藤 久三
<b>第一部</b> 13:10～14:00	◆6次産業化の推進について 農林水産省総合食料局 食品産業企画課 課長 新井 ゆたか
<b>第二部</b> 14:00～16:55	◆全国で活躍する食農連携コーディネーター(FACO)の取り組み ① 14:00～14:40 産直新聞 編集長 毛賀澤 明宏 演題:産直、都市農村交流を通じた地域活性化 ② 14:40～15:20 株式会社パイロット・フィッシュ 代表取締役社長 五日市 知香 演題:小さな力の商品開発
◆休憩 (15:20～15:35)	③ 15:35～16:15 有限会社楽園計画 代表取締役 田崎 聡 演題:デザイン戦略からの地域プロデュース ④ 16:15～16:55 有限会社コートヤード 代表取締役 新田 美砂子 演題:消費者視点に立った食のブランドづくり
<b>まとめ</b> 16:55～17:25	全体をつづいた質疑応答、総まとめ
<b>閉会</b> 17:30	◆閉会挨拶
<b>情報交換会</b> 17:45～19:15	※会費制(3,000円) 軽食とお酒・ソフトドリンクをご用意しております。 関係者や参加者の皆さまとの情報交換、交流の場としてご活用ください。

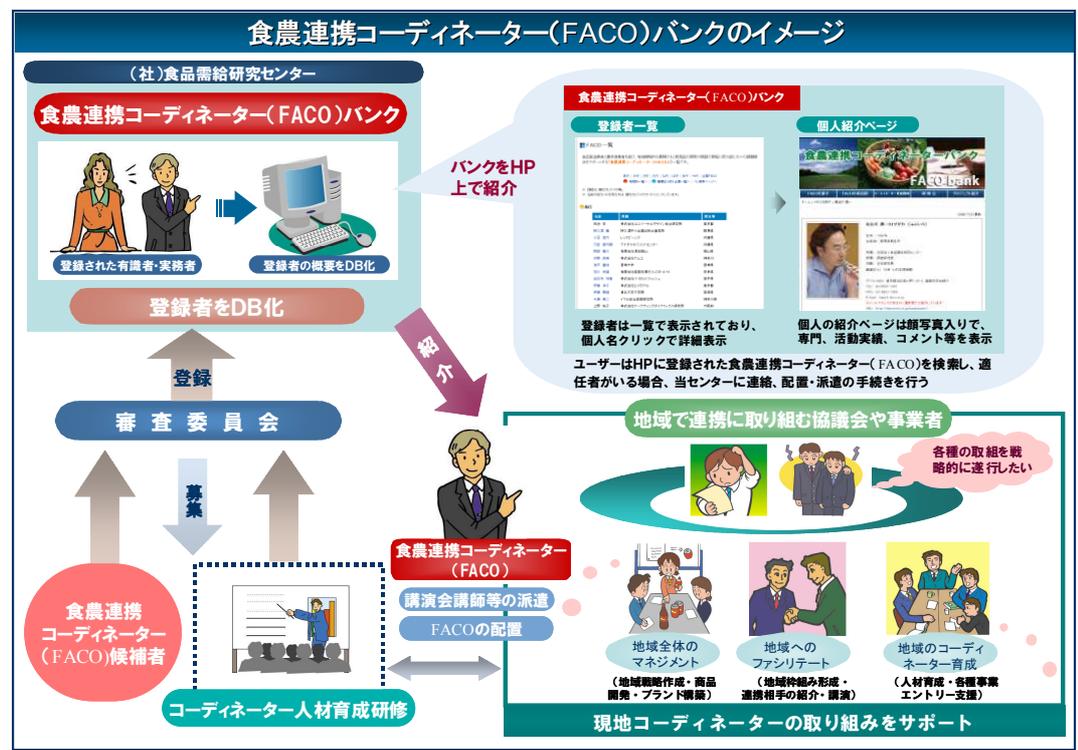


## ■食農連携コーディネーター(FACO)とは

Food(食品)、Agriculture(農業)、Coordinator(コーディネーター)の略  
 農商工連携等に代表される食を通じた地域活性化の取り組みにおいて、現地コーディネーターや現地担当者・事業者の方々などの様々な場面におけるサポートを目的に、関連する分野において専門的な知識・経験を有し、現地コーディネーター等への指導・助言等を行う専門家、有識者、実務者です。



<http://www.fmic.or.jp/facobank/>



## ■研修当日のお願い

- ・研修の様子を写真に撮らせていただき、事業報告書やホームページでの報告などに掲載させていただきますので、ご了承ください。
- ・研修終了後、アンケートのご提出にご協力をお願いします。